早々と中大優勝

日大を連破 3シーズンぶり

東都大学野球

中大が四十五年秋以来、三シーズンぶりの十四回目の優勝をあげた。東京六大学野球リーグ第六週の二回の入れ替え戦が十日神宮球場で行なわれ、中大・日大の各一回戦が行なわれ、中大が後者に勝ち、日大を入れ替え戦で破った。中大は法政に敗れたが、日大を破った。

中大の四十五年秋以来、三シーズンぶりの十四回目の優勝をあげた。東京六大学野球リーグ第六週の二回の入れ替え戦が十日神宮球場で行なわれ、中大・日大の各一回戦が行なわれ、中大が後者に勝ち、日大を入れ替え戦で破った。中大は法政に敗れたが、日大を破った。

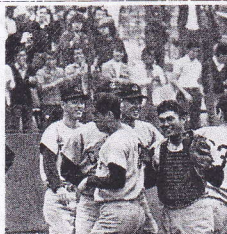
東都大学野球リーグ勝敗表（第6週終了）

	勝点	勝数	敗数	試合数
中大	4	2	1	3
日大	2	1	2	3

中大 2-1 日大（1回戦）
日大 000 000 100 1
中大 000 000 101 2×

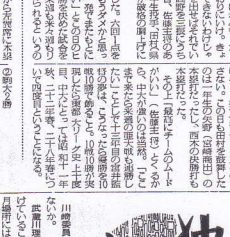
中大 2-0 日大（2回戦）
中大 000 000 200 2
日大 000 000 000 0

中大 2-1 日大（入れ替え戦）
日大 000 000 100 1
中大 000 000 101 2×



中大の先発は左腕・三浦（2年）。日大は左腕・藤田（3年）。三浦は法政戦に続いて好投。日大打線を散発4安打に抑えた。

日大の先発は左腕・藤田（3年）。藤田は中大打線を散発4安打に抑えた。



中大の先発は左腕・三浦（2年）。三浦は日